

狛江市の新図書館を考える 市民ワークショップ

2022年6月12日（日） 14：00～16：00

第6回テーマ

新図書館整備基本構想（案）を考えよう！

－新図書館の今後の使い方－

<配布資料>

- ワークショップスライド
- 第5回ワークショップかわら版
- 第5回ワークショップご意見まとめ

本日のプログラム

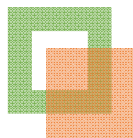
タイムテーブル

- | | |
|-------------|--|
| 14:00-14:05 | 1. 開催スケジュール |
| 14:05-14:10 | 2. 第5回ワークショップの振り返り |
| 14:10-14:30 | 3. ワークショップの進め方・グループワーク
「新図書館整備基本構想（案）を考えよう！」 |
| 14:30-14:45 | -シンキングタイム（15分） |
| 14:45-15:15 | -グループワーク（30分） |
| 15:15-15:30 | -意見集約（15分） |
| 15:30-15:55 | 4. グループ発表 |
| 15:55-16:00 | 5. おわりに |

開催スケジュール

回数	日付	テーマ
第1回	7月10日 済	狛江市立図書館の良いところ・改善したいところ これまでの検討経緯、市立図書館の現状
第2回	10月10日 (日)14:00 済	今後のサービスや利用者層の方向性を考えよう！ 狛江市立図書館の課題、今後目指すべき方向性
第3回	11月10日 (日)14:00 済	図書館・図書室等それぞれの役割を考えよう！ 今後重視すべきサービスの分担方法
第4回 (市民CWSと合同開催)	4月10日 (日)14:00 済	部屋の配置・部屋の面積を考えよう！ 改修後の市民センター図書コーナーの使い方と 必要な空間等
第5回	5月10日 (日)14:00 済	新設図書館の施設と空間を考えよう！ 新設図書館でしたいことと必要な空間等
第6回	6月12日 (日)14:00	新図書館整備基本構想（案）を考えよう！ 新図書館の今後の使い方

第5回ワークショップの振り返り



別添のかわら版をご覧ください

(市ホームページにも掲載しているほか、各施設でも配付しております。)

新図書館整備基本構想 構成（案）①

第1章 構想策定の前提条件と現市立図書館の課題

1. 新図書館検討の経緯
2. 狛江市及び市立図書館の概況
3. 望ましい基準及び同規模自治体水準
4. 市民ニーズ
5. 新図書館整備地の敷地条件
6. 市立図書館が抱える課題

第2章 新図書館整備基本構想

1. 新図書館を含む市立図書館全体のあり方

(1) 狛江市立図書館として今後目指す方向性

市全体のサービス・蔵書規模・資料所蔵方法・機能配置の方向性

(2) 各図書館・図書室等のあり方

図書館・各図書室や電子図書館の位置づけ、役割・機能、サービス方針

2. 新図書館の具体的なあり方

(1) **コンセプト**：骨格となる考え方

(2) **蔵書規模目標**：目標とする蔵書冊数、その内訳

(3) **サービス計画**：各種サービス展開方針と具体例

(4) **施設計画**：必要なスペース・コーナー等の構成、施設の規模

新図書館ワークショップ結果（第1回・第2回）

	市立図書館の良いところ	市立図書館の改善したいところ
第1回	<ul style="list-style-type: none"> • 各地域にあり市内どこでも利用しやすい • 中央図書館は立地・アクセスがよい • 児童サービスが充実している • 司書の対応がフレンドリー・丁寧 	<ul style="list-style-type: none"> • 蔵書が少ない • 狭い／座席が少ない／雰囲気薄暗い • 子ども連れで利用しづらい • イベントが少ない／人的サービスが弱い
第2回	今後最も重視すべきサービス	期待する利用者層と使い方
	<ul style="list-style-type: none"> • 蔵書の充実 • 面積の拡大・学習スペース等の充実 • レファレンス等の職員サービス向上 • 本の紹介や講座など企画の充実 • 出会い・交流の場としてのサービス • 電子書籍やオンラインサービス、配送サービスなどの充実 • 機械化の推進・最新機器への対応 	子ども・子育て世代 <ul style="list-style-type: none"> • 読み聞かせ／にぎやかな利用 • 職員との交流(学習支援など)
		学生・若者 <ul style="list-style-type: none"> • 学習(スペースの確保、レファレンス、学習用資料の充実)
		働き世代 <ul style="list-style-type: none"> • ワークスペースや機器の利用
		高齢者 <ul style="list-style-type: none"> • 自宅からの利用(電子書籍など)
市民センター 図書コーナーの 位置づけ	<ul style="list-style-type: none"> • 子ども・子育て層向け図書館(絵本・マンガの設置、にぎやかな空間) • 学習室、ワーキングスペース、コーヒーが飲める場所 • コミュニティづくりの拠点／専門色の強い資料を提供する図書館 	

新図書館ワークショップ結果（第3回）

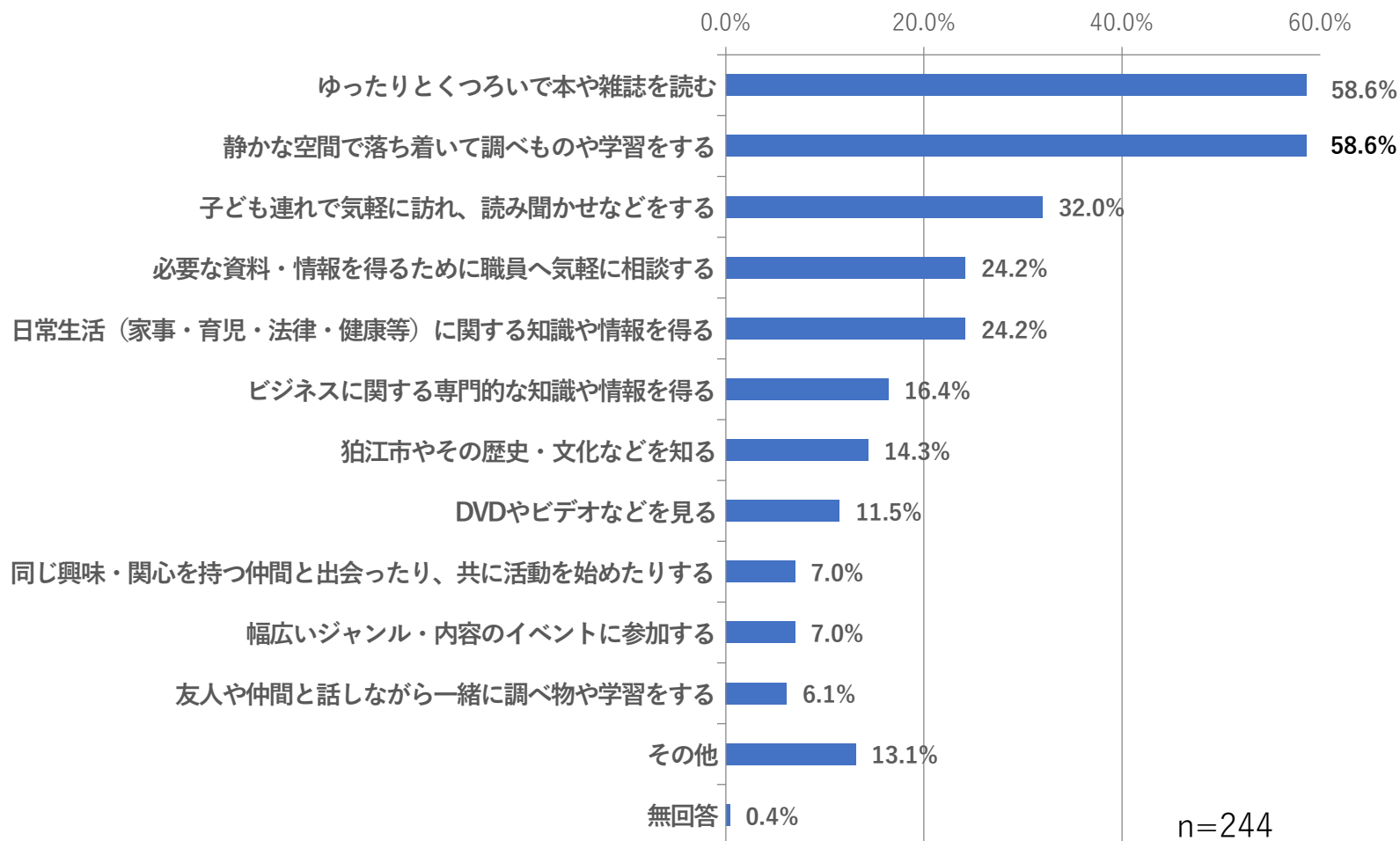
第3回	図書館・図書室等それぞれの役割について	
	新設図書館	市民センター図書コーナー
	<ul style="list-style-type: none"> 学習・調査・仕事などに役立つ充実したレファレンス機能や専門資料 基本的な資料／狛江に関する資料 イベント・講演会等の会場 地域のサロンのようなスペース 自習室、コワーキングスペース 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育て層向けサービス(親の市役所利用とも親和性)／にぎやかな読書空間 公民館活動・市民活動に資する資料の提供 市民同士のふれあいの場 サードプレイスの空間、コワーキングスペース 予約本受取コーナー／障害者向けサービス
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 各図書室は子どもや高齢者向けに／各地域にあることを活かしたサービスを 電子書籍の充実／デジタル格差をつくらないための支援
	市立図書館が今後目指す方向性(案)について	
	基本的考え方	<ul style="list-style-type: none"> 各図書室と連携／市内どこでも均一なサービス／多様な利用(静か／にぎやか等)ができ、誰もが利用しやすい図書館／資料提供を通じた課題解決支援
	サービス・資料の考え方	<ul style="list-style-type: none"> レファレンス機能など対面サービスの充実／本を介して人がつながる図書館 専門書や調査のための資料・設備／電子書籍などの充実 狛江らしさの発揮(市民による企画など)／まちなか図書館などとの連携

新図書館ワークショップ結果（第4回・第5回）

		市民センター図書コーナーの機能・配置・面積	理由		
第4回 (合同)		<ul style="list-style-type: none"> 子ども図書館／子育て世代中心／子ども用の本のスペースと読み聞かせスペース 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもと気軽に利用したい／子どもの本を増やしたい／市民センターとの相乗効果 		
		<ul style="list-style-type: none"> ゆったり滞在型／新聞雑誌コーナー／フリースペース／イベントスペース／ブックカフェ 	<ul style="list-style-type: none"> 多世代が交流できる機会が必要／市民センターの交流機能を活かす 		
		<ul style="list-style-type: none"> 狛江のコーナー／水害など防災の情報を流す 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な目的で訪れる人がいる／狛江を知ってもらいたい 		
		<ul style="list-style-type: none"> 電子書籍を充実／PCで電子書籍を 	<ul style="list-style-type: none"> シニア層・障がい者にもやさしい／感染症対策／省スペース化 		
		<ul style="list-style-type: none"> 予約・受取り等／専門スタッフは置かない 	<ul style="list-style-type: none"> 図書コーナーは限定的でよい 		
		<ul style="list-style-type: none"> 市民活動支援センター等と一体化 	<ul style="list-style-type: none"> スペースの有効活用 		
		新設図書館でしてみたいこと・必要な空間等			
第5回	全体	1階	2階	3階	
	<ul style="list-style-type: none"> 静・動の区別 BGMを流して欲しい 壁が少ない図書館 明るく魅力的な階段 	<ul style="list-style-type: none"> 利用の多い本のコーナー 企画展コーナー 狛江市の歴史や企業等の紹介コーナー サロンスペース 	<ul style="list-style-type: none"> 社会・人文・科学アート関連資料 開架スペース レファレンスルーム 探しやすいディスプレイ 	<ul style="list-style-type: none"> 地域資料／レファレンス資料 閲覧席／PC席 仕事／勉強スペース イベントスペース 	

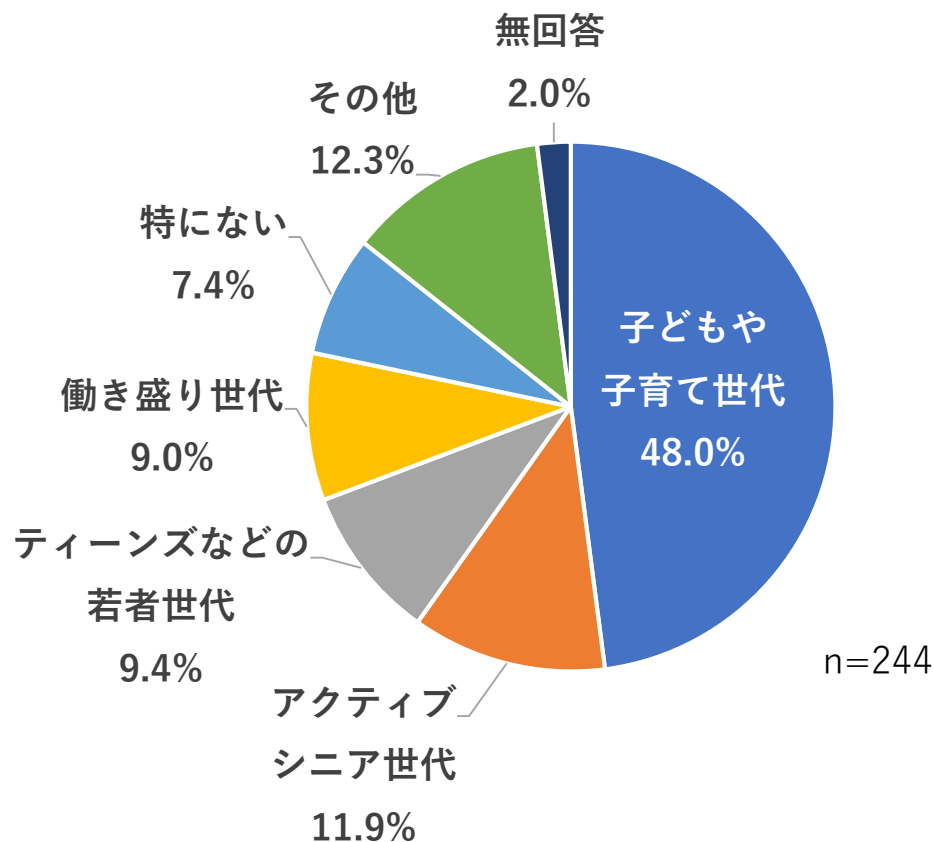
市民Webアンケート結果（図書館関連）①

図書館で特にできるとよいこと（複数回答）



市民Webアンケート結果（図書館関連）②

市民センター図書コーナーで重視すべき利用者層



関係団体等ヒアリング結果（図書館関連）

種別	ご意見の一部
図書館 個人ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> 活動用の部屋がほしい／現在より広さがほしい／市民センター内が良い 活動後にフリーに学習できるスペースや、飲食スペース等があると良い 視覚障がい者向けの資料や機器等を充実できると良い
図書館 ボランティア団体 (児童関連)	<ul style="list-style-type: none"> 活動用のスペースがあると良い 遊び場も併設した「子ども図書館」があると良い 新図書館整備に伴う休館期間も活動を継続したい
利用支援サービス (障がい者サービス) 協力員	<ul style="list-style-type: none"> 録音の依頼が多々あるため、独立した録音室がほしい 機器にお金がかかるため、市で負担すれば担い手が増えるのではないか
福祉関連団体	<ul style="list-style-type: none"> 対面朗読や手話対応等を充実してほしい／サービスを周知してほしい 視聴覚資料を新中央図書館に置いて充実すべき／手話・障がい関連資料を置いてほしい／電子書籍をもっと増やしてほしい 打合せ・調べもの・活動用のスペースがほしい／対面朗読室や録音室がほしい／自習室があると良い／予約制の個室がほしい

検討委員会の主なご意見①

回	ご意見の一部
第1回 (R3.7.16)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 狭さという条件がある中では、デジタルにシフトしていくことが非常に大事 ・ 学校図書館と上手に連携することでサービスを変えられる
第2回 (R3.11.29)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 蔵書数を追っても非効率になる／いかにシームレスに届けるかも論点となる ・ 小中学生が市内各校の図書を検索して借りられると良い ・ 選択と集中は必要。長期的に価値のある本を置くことに賛成だ ・ 紙と電子のバランスを取り、電子書籍でカバーしていくことが重要ではないか ・ 市民センターの図書コーナーは、多少にぎやかでも良い場所としてほしい ・ 図書室に特色を持たせるより、市民が平均してサービスを受けられるほうが良い ・ 本の魅力を伝えれば利用につながる／Webでのコミュニケーションも考えられる ・ 中高生や保護者には学習室が欲しいという意見が多い
第3回 (R4.3.16)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民にサービスが認識されないと、図書館も地域の課題を把握できない ・ 他部署とも情報交換することで、図書館が情報のハブになるのではないか ・ 図書コーナーは子どもたちが絵本と触れ合える場所になると良い ・ 南部地域センター図書室で多摩川について学習する企画など、それぞれの地域に応じた企画があっても良いのではないか ・ さまざまな市民活動に合った蔵書や配架方法、展示等が必要と感じる ・ 自習室は読書も可能としたり、カフェは時間を区切って運営したりしてはどうか

検討委員会の主なご意見②

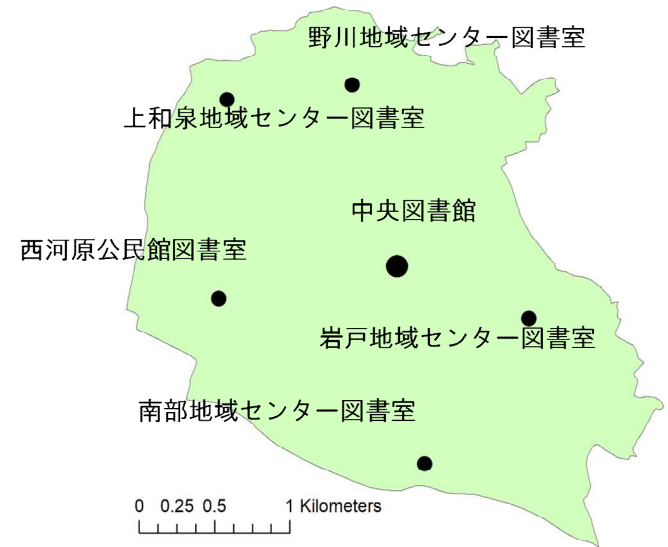
回	ご意見の一部
<p>第4回 (R4.4.20)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 主として子ども向け、主として大人向けだが、それは一体の図書館だと良い • 新設図書館と図書コーナーに分けるデメリットをいかにカバーするかが課題 • 行ったり来たりすることをはっきり打ち出せば、そこを逆に売りにできる • 単に本を貸し出すのでなく、人々が集まる市民図書館ができれば良い • 子どもと大人が住み分けられるような利用の仕方を考えても良いのではないか • ビールの資料を揃えたり、ビールを飲む企画があつたりすると面白い • 子ども図書館に置くものは、工作道具や虫眼鏡など、本だけでない気がする • 学校図書館支援センターが設置できれば、学校図書館はかなり活性化する • 地域資源と各図書室の特色を結びつける展開の仕方もあるのではないか • ネーミングは大切。再考しても良いし公募しても良い
<p>第5回 (R4.6.1)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 新設図書館と市民センター図書コーナーが一体となって新図書館として機能する(すべきではないか) • インパクトある表現やイメージ図など構想案の構成を工夫すること(べき) • 各世代別にアピールし、市民が自分事として理解できるよう工夫すること(必要がある) • 開館に合わせてできること・未来を見据えた展開事例を分けて示すこと(してほしい) • 図書ネットワークや図書館の取組みは行政だけでなく、市民が参加、市民も一緒に作っていくこと(必要があるのではないか)

中間報告会の主なご意見

回	ご質問・ご意見の一部
第1回	<ul style="list-style-type: none">• 現在の中央図書館を利用している大人にとっての利便性も考えてほしい• 人口1人当たりの蔵書冊数は多摩地域の水準を目指してほしい• 新設図書館計画地は浸水想定区域に含まれるが、地下の書庫で貴重資料等は大丈夫か• 図書館休館期間が2年半と長いが短くする工夫はあるか• 今後整備コストがさらに膨らむ可能性があるのではないか／工面できるのか• より安価で休館期間の短い増改築案もあった• 図書館機能の分担が問題。2カ所に分かれることによるサービス低下をどう考えるか• WS意見が反映されているか分からない／市民意見の聴取・反映ができていますか
第2回	<ul style="list-style-type: none">• 子ども・大人一体が良いのではないかと／子どもが一般書に触れられる環境は重要• にぎやかな図書空間をつくりたいという意見に驚いた• 中央図書館という名称がない。新図書館は中央図書館ではないのか• 電子書籍のデメリットが触れられていない• スケジュールについて、図書館の休館中の代替機能はあるか• デジタルへのシフトや学校図書館との連携は、中央図書館としてはあり得ない

方向性検討のための基礎調査

- 狛江市の概況
- 関連計画
- 現市立図書館の概況
- 同規模自治体図書館の水準
- 新図書館計画地の敷地条件 等



市立図書館が今後目指す方向性（案）

市民の学びや暮らしを彩り、 狛江の実りを未来へつなぐ図書館

- ・市内全域で子どもから高齢者まであらゆる市民に必要な学びの場や機会を提供
- ・市民同士のつながりや多彩な知・文化の拠点となり、まちの課題の発見・解決や持続的な発展にも貢献
- ・新設図書館と改修後の市民センター図書コーナーを核とし、電子図書館も含むサービス網全体でサービスや資料、施設等を充実

サービス

レファレンス等の既存サービスやハイブリッドサービス等を充実
子ども・働き盛り世代向けサービス、アート関連サービス、歴史の発信、市民協働等も推進

資料

新設図書館・市民センター図書コーナーで計20万冊程度、市全体で33万冊以上を目指す
蔵書を重複させないことや、電子書籍を活用することでタイトル数も充実

機能配置

新設図書館と市民センター図書コーナーの2施設で新図書館を構成し、サービスを分担
新図書館・5図書室・電子図書館が一体的にサービス網を構築

各図書館・図書室のあり方（案）

新図書館 = 新設図書館 + 市民センター図書コーナー

新設図書館

市立図書館の中核／大人向けのサービスの拠点／
イノベーションライブラリー／アート・ティーンズライブラリー
大人やその手前の世代を中心とする市民の学びや知的創造
活動の場



市民センター図書コーナー

子ども向けのサービスの拠点／市民や地域との接点
子どもやその保護者を中心とする学びや、利用者同士の交流
の場

西河原公民館図書室

地域の本棚・公民館活動支援

地域に密着したサービスを重視するとともに、公民館活動に
資する資料等を充実

地域センター図書室

地域の本棚

市民に身近な児童書や生活関連資料を重視

ハイブリッドライブラリー
= 従来型図書館 + 電子図書館



こまえ電子図書館

いつでも誰でも使える図書館

市民の読書形態の変化等にも対応し、タイトル数を充実

従来型図書館

電子図書館

新設図書館のあり方（案）

ネットワークハブ
静寂、知的創造活動

市立図書館の中核

- 市民センター図書コーナーと一体となって新図書館を構成
- サービス網の中核として、サービスの企画や蔵書の構築、市内図書室との連携やそれらの活動の支援、各種調整、広報等に取り組む

大人向けのサービスの拠点

- 新図書館のサービスのうち、主に大人を対象とするサービスを担う
- 市民の知的好奇心を刺激する最新の資料・情報や狛江市の過去・現在に関連する資料を揃える
- レファレンスサービスや暮らし・仕事に役立つサービスも充実

イノベーションライブラリー／アート・ティーンズライブラリー

- アイディアを生み出すのに必要なICT・学びに関連する資料・情報を重点的に提供
- 音楽・美術関連資料・情報や、ティーンズ世代の関心に応えられるような資料・情報を広範囲に収集・提供



市民センター図書コーナーのあり方（案）

オープン、賑わい
多世代交流

子ども向けのサービスの拠点

- 新図書館のサービスのうち、主に子どもを対象とするサービスを担う
- 親子連れが気軽に立ち寄り、本や他の利用者とのびのびと触れ合うことができる場や機会を提供

市民や地域との接点

- 市民や地域とのさらなる協働の推進に向けた窓口も担う
- 新図書館としての主な行事・イベントを開催
（併設する中央公民館とも連携して対応）
- 利用者同士の交流や情報交換、市民主体の活動に資するサービスやスペースを効率的に提供（同上）



図書室・電子図書館のあり方（案）



西河原公民館図書室のあり方

地域住民・団体活動

- 子どもや高齢者等の近隣住民に対して地域に密着したサービス提供
- 西河原公民館で開催される講座やイベントの関連資料・情報や、団体活動に資する資料・情報を幅広く提供



地域センター図書室のあり方

地域住民・独自色

- 地域のニーズに応えたきめ細やかな蔵書構成を実現



こまえ電子図書館のあり方

アウトリーチ
デジタルネイティブ

- 利用の多い働き盛り世代向けに実用書等を増やし利用ニーズに対応
- デジタルネイティブ世代による耳で聴く読書（オーディオブック）等にも対応

新図書館のコンセプト（案）



本を読みたい人や学習・調べ物をしたい人にとって利便性が良く、発見に満ちた新図書館を目指します



粕江のコンパクトさを活かし、市内に点在する各図書室とのさらなるネットワーク化を図り、本と人、人と人が出会いつながる新図書館を目指します



子どもから高齢者まで幅広く愛され、笑顔が溢れる新図書館としてのサービスを目指します

蔵書規模目標（案）

施設区分			蔵書冊数(冊)	
新図書館	新設図書館	一般開架	67,000	
		閉架書庫	64,000	
		計	131,000	
	市民センター	図書コーナー(絵本・児童書・生活関連資料等)	26,000	
		フリースペース等(市民活動関連・雑誌等)	5,000	
		市役所本庁舎書庫	34,000	
		計	65,000	
	新図書館計			196,000
	地域センター等図書室			126,000
	こまえ電子図書館			20,000
合計			342,000	

※蔵書冊数は検討中のため、今後変動する場合があります。

現状の各施設の蔵書冊数（参考）

施設区分			蔵書冊数(冊)
中央図書館	開架	一般	50,000
		児童	21,000
		参考・調査	5,000
		計	76,000
	閉架	一般	53,000
		児童	11,000
		計	64,000
	市役所本庁舎書庫	一般	13,000
		児童	19,000
		計	32,000
中央図書館計			172,000
地域センター等図書室			126,000
こまえ電子図書館			10,000
合計			308,000

サービス計画 (案) ①

視点	新設図書館	市民センター図書コーナー
<p>招く・触れる INVITE/ TOUCH</p>	<p><u>まだ知らないをもっと知りたいに</u> ～ 図書館の魅力の発信、活用方法の案内～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンシェルジュ(司書)による対応 ・ライブラリーコンサート 等 <p><u>立ち寄りやすく、使いやすく</u> ～ 未利用層等にも配慮した利用環境～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幅広い層が利用しやすい開館時間 ・セルフ貸出機 等 	<p><u>気軽に本や読書の世界へ</u> ～ 子ども・子育て層向けの魅力づくり～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベビーリトミック等のイベント ・おもちゃ、カードゲームの提供 ・セルフ貸出機 等 <p><u>まちのリビングとして</u> ～ 会話・仲間づくり・勉強等のための環境～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フリースペース・学習室の提供(※中央公民館)等
<p>遊ぶ・学ぶ PLAY/ STUDY</p>	<p><u>大人の学びをもっと面白く</u> ～ 知的好奇心の刺激、多様なマナビの支援～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス関連の最新資料 ・展示、デジタルサイネージ等での資料案内 ・多様な閲覧席、グループ学習室の提供 等 <p><u>人生をもっと豊かに</u> ～ 日常的な学び、ワークライフバランスへの貢献～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康・ビジネス・法律関連講座・相談会の開催 ・朝活図書館(早朝開館)、読書サロン 等 	<p><u>子どもたちの「好き」へ</u> ～ 本との触れ合い・主体的な学びの促進～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児向け絵本の提供 ・各種おはなし会 ・科学関連講座の開催 ・職場体験受入れ、子ども図書館員募集 等 <p><u>多様な読書のカタチへ</u> ～ それぞれに応じた情報入手の支援～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・録音資料 ・点字資料提供 ・対面朗読 等

サービス計画 (案) ②

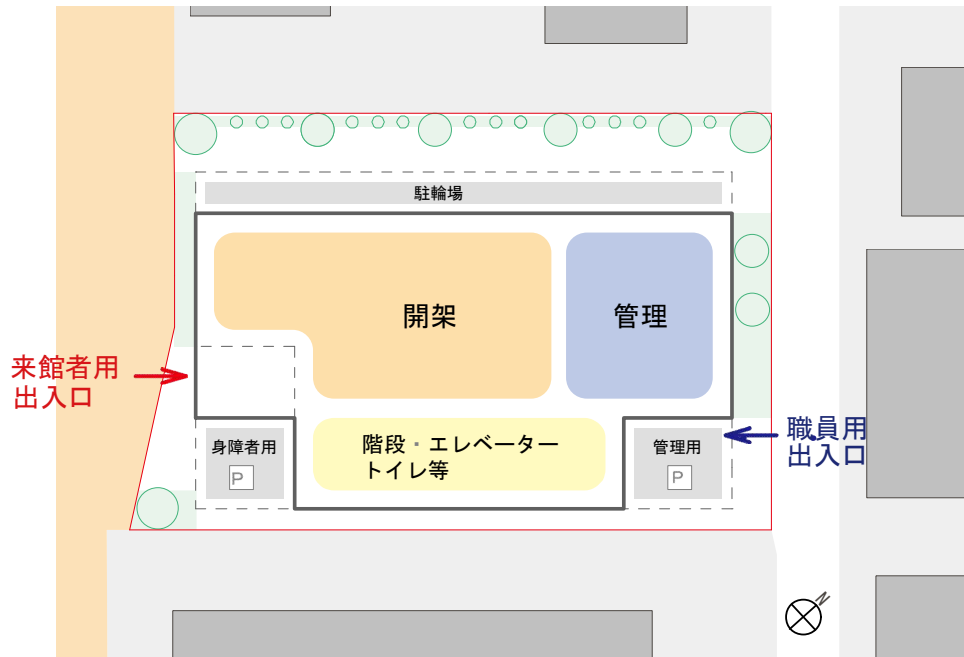
方針	新設図書館	市民センター図書コーナー
<p>調べる・学びなおす RESEARCH/ RELEARN</p>	<p><u>未来の学びに向けて</u> ～課題解決、学び続けることにつながる環境～</p> <ul style="list-style-type: none"> レファレンスカウンターでの相談対応 イノベーションライブラリー(ICT・学び関連) アート・ティーンズライブラリー 等 <p><u>地域やコミュニティを身近に</u> ～狛江の魅力・狛江らしさの発信～</p> <ul style="list-style-type: none"> 狛江コーナー、地域資料の発信 市民おすすめ本の紹介、市民講師講座 等 	<p><u>ワクワクからもっと本気に</u> ～知りたいことに出会える場や機会～</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種講演会等の開催 まちづくり、NPO法人関連資料・情報提供 等 <p><u>図書館を創る仲間とともに</u> ～ボランティアとの協業の場～</p> <ul style="list-style-type: none"> ボランティア活動室の提供 ヤング・ティーンズボランティア等の受入れ ボランティア向け研修会・交流会 等
<p>届ける・伝える OUTREACH/ PR</p>	<p><u>いつでも、どこでも</u> ～幅広い層に向けた広報活動や子ども読書活動の推進～</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページ、SNS等を通じた情報発信 こまめ電子図書館、オンライン講座・読書 ポップアップ図書館(他施設等における期間限定での図書館サービス) 小・中学校、保育園、児童館、児童センター等への団体貸出 等 	

新設図書館・図書コーナーの諸室構成・面積（案）

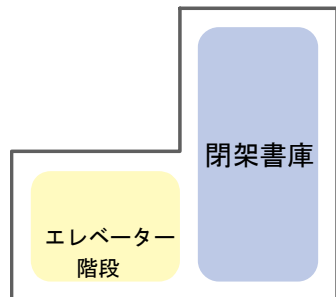
施設	区分	部門	室名	面積 (㎡)	現中央図書館 面積(㎡)	増減
新設図書館	利用者	開架	一般開架スペース (展示コーナー、予約本コーナー、 各種カウンター、イノベーション ライブラリー、アート・ティーンズ ライブラリー、郷土資料コーナー、 多目的室等を含む)	約600	506 ※児童含む	約94
			管理	事務	事務室	約100
		保存	閉架書庫	約110	85	約25
市民センター 図書コーナー	利用者	開架	児童開架スペース (サービスカウンター／読み聞かせ スペース等を含む)	約190	—	約190
		集会	ボランティア室・対面朗読室	約40	57	約-17
	管理	事務	事務室 (※市民センター総合事務室に含む)	約25	—	約25
新設図書館				約1,065	707	約358

※検討中のため、今後変動する場合があります。

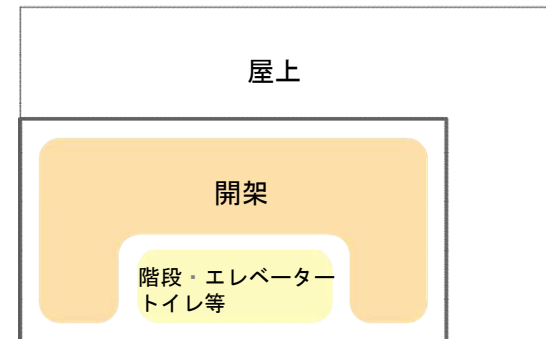
新設図書館ゾーニング（案）



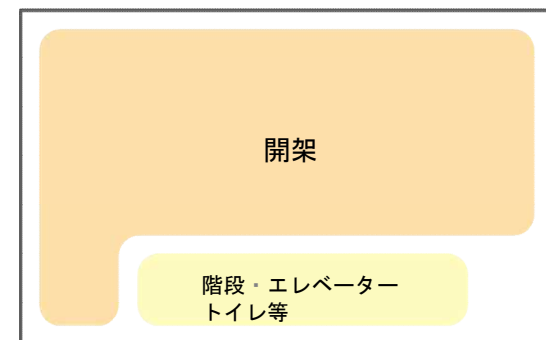
1階ゾーニング



地下1階ゾーニング



3階ゾーニング



2階ゾーニング

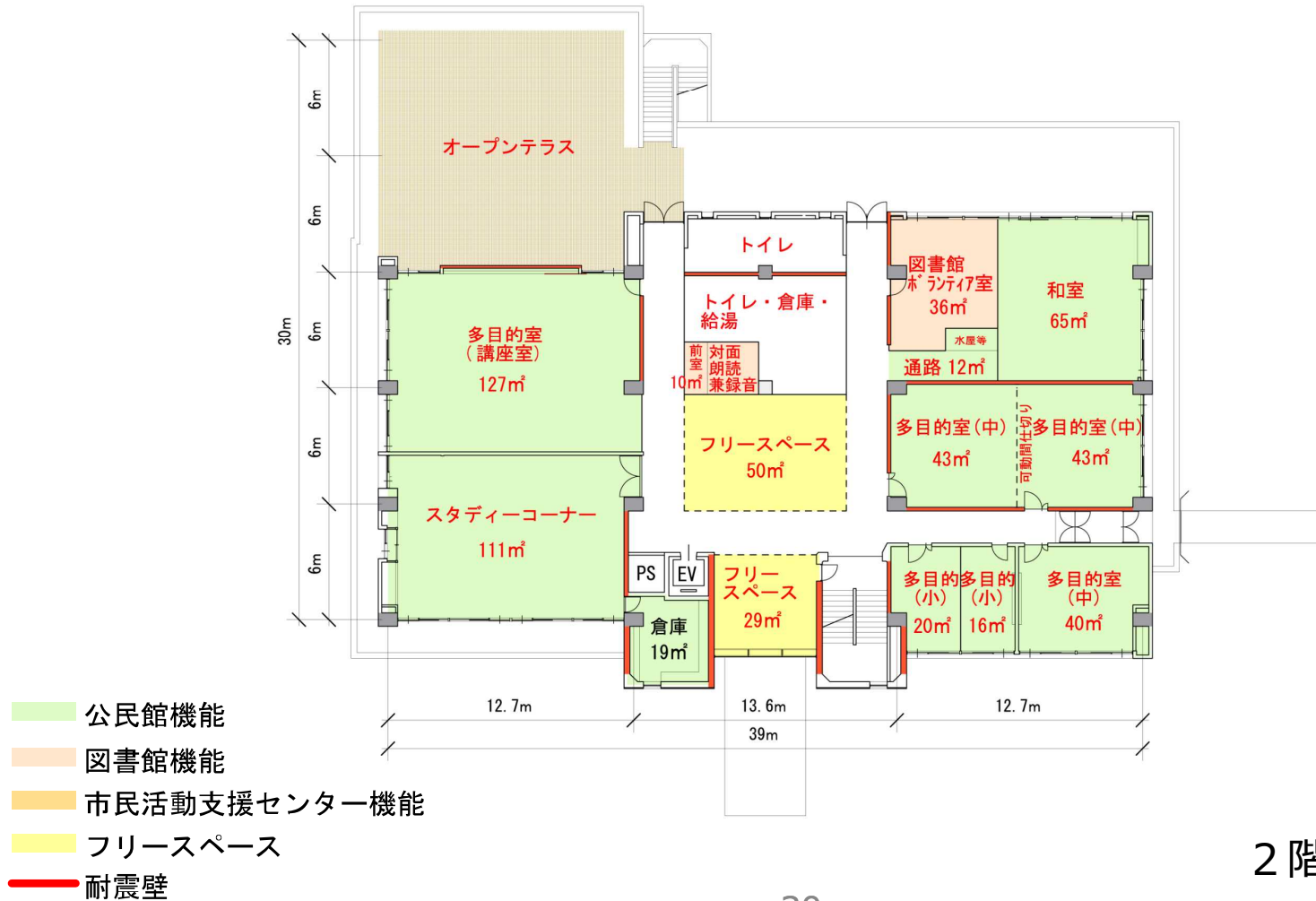
<参考> 市民センターブロックプラン (案)



- 公民館機能
- 図書館機能
- 市民活動支援センター機能
- フリースペース
- 耐震壁

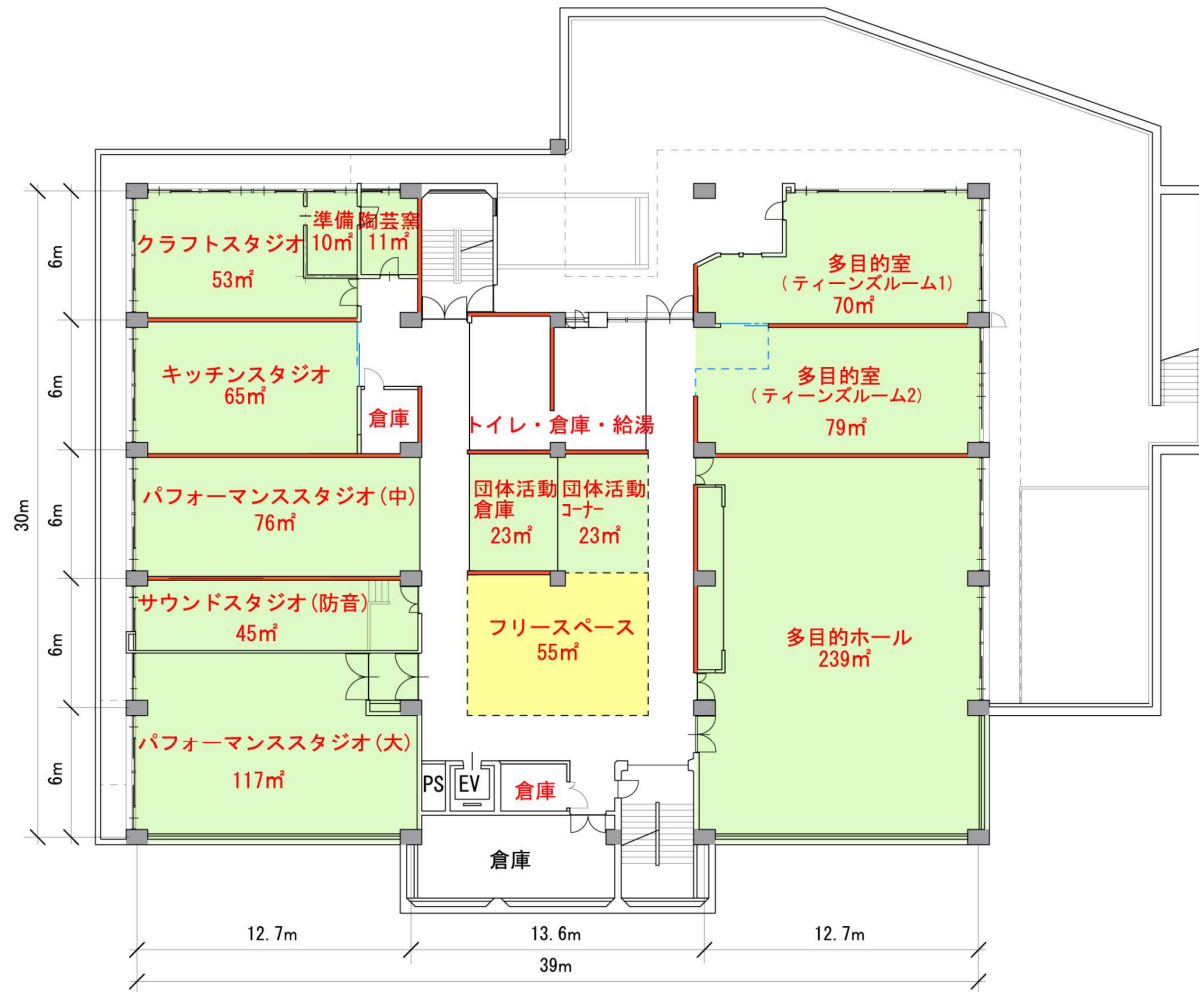
1階平面計画図

<参考> 市民センターブロックプラン (案)



2階平面計画図

〈参考〉市民センターブロックプラン（案）



地下1階平面計画図

ワークショップの流れ

恥ずかしがらずに

思いつき

アイデア

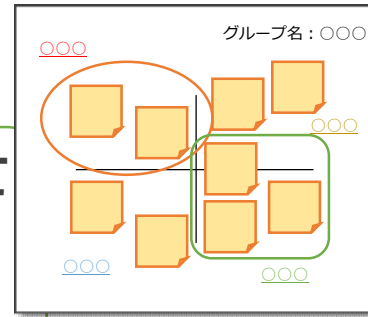
大歓迎

1 個人で
沢山出す
どんどん書く

ふせん1枚 = 1意見!

3

(くじで決まっ
ている発表者が)
発表する

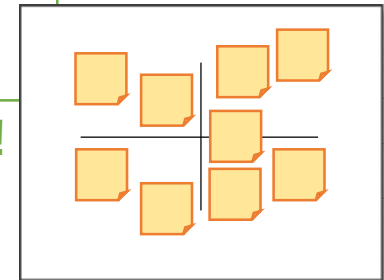


4

振り返り

2

グループで
考える
整理する



否定しない!
そういう考えもあるね!

へえ! それいいね! あいのりOK!

ワークショップのお約束

は

恥ずかしがらずに、
どんどん書いてみる、出してみる。

ひ

否定しない！自分と違った意見も、それもあるね。

ふ

ふせん1枚に一意見。
なるべく沢山、なるべく短く、なるべく大きな字で。

へ

へえ！それ、いいね！真似してOK！
便乗して発想を広げる。

ほ

他の人・グループの意見を聴く、褒める。

グループワーク



Question

新図書館整備基本構想（案）を考えよう！



アイデアのヒント

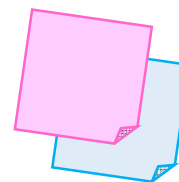
もっと便利で、役に立つ使い方は？

足りないサービス、力を入れてほしいサービスは？

より使いやすい施設・空間として必要なのは？

こんなことまで出来るとさらに魅力が増すということは？ など

1つの意見を1つのふせんに書いてください！



グループワーク

シンキングタイム



個人で考える

グループワーク



意見を分類する
さらに意見を付け足す

グループ発表



グループで整理・集約
した意見を発表

自己紹介

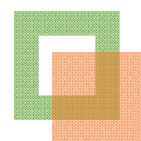
●グループワークのはじめに、お互いの

①お名前（ニックネーム）

②本を読むのはどんなとき？

を伝えて自己紹介しましょう！（目標：1人15秒以内！）

グループ発表



グループ発表

お疲れさまでした！

回数	日付	テーマ
第1回	7月7日 済	狛江市立図書館の良いところ・改善したいところ これまでの検討経緯、市立図書館の現状
第2回	10月10日 (日) 10:00 済	今後のサービスや利用者層の方向性を考えよう！ 狛江市立図書館の課題、今後目指すべき方向性
第3回	11月17日 (日) 10:00 済	図書館・図書室等それぞれの役割を考えよう！ 今後重視すべきサービスの分担方法
第4回 (市民CWSと合同開催)	4月4日 (日) 10:00 済	部屋の配置・部屋の面積を考えよう！ 改修後の市民センター図書コーナーの使い方と 必要な空間等
第5回	5月5日 (日) 10:00 済	新設図書館の施設と空間を考えよう！ 新設図書館でしたいことと必要な空間等
第6回	6月6日 (日) 10:00 済	新図書館整備基本構想（案）を考えよう！ 新図書館の今後の使い方

今後のスケジュール

施設		R2	R3	R4	R5	R6	R7
方針	基本方針案決定	■					
	市民説明会		■				
市民センター	市民センター改修基本構想		■	■	■		
	市民センター改修工事基本設計			■	■	■	
	市民センター改修工事实施設計				■	■	■
	市民センター改修工事					■	■
	中央公民館休館					■	■
	中央図書館休館					■	■
	市民センター開館 (市民活動支援センター含む)						★
商工会等	市民活動支援センター移転					★	
	高架下施設改修工事					■	■
	商工会移転						★
	駄倉地区センター閉館						■
	駄倉小学生クラブ閉所					■	
	商工会・駄倉地区センター解体						■
新図書館	図書館整備基本構想		■	■	■		
	図書館整備工事基本設計			■	■	■	
	図書館整備工事实施設計				■	■	■
	図書館整備工事					■	■
	図書館開館						★

予定として大まかなスケジュールを示していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響によりワークショップが延期となり、基本構想策定が予定より遅れています。そのため、改修工事・休館時期も遅れる見込みです。また、今後決定する改修内容や開設準備等の状況により、休館期間が延びる可能性があります。

※「狛江市民センター改修等基本方針（令和2年8月）」に記載したスケジュール（予定）